

産卵率 50%の「おおいた烏骨鶏」の作出

大分県農林水産研究指導センター畜産研究部 豚・鶏チーム

近年の健康食ブームの中で、各種の鶏卵が差別化商品として開発され、高価格で取引されている。烏骨鶏の卵は、その希少価値と中国古来から言われている薬効が相乗して、他の差別化鶏卵と比較にならない高価格で流通している。しかし、通常の採卵鶏に比較して 1/5 程度の産卵率であり、生産量の確保や効率性が課題であった。

そこで、中山間地域農業の活性化に資するため、7年間かけて烏骨鶏の改良に取り組み、産卵率 50%の「おおいた烏骨鶏」を作出した。

【普及したい技術のポイント】

- ①「おおいた烏骨鶏」は、150日齢から450日齢の間の平均産卵率50%以上の能力を持っている。
- ②「おおいた烏骨鶏」は、全国の5系統をもとに烏骨鶏の特徴である十則に基づき数世代にわたって選抜育種を行い、作出した。
- ③「おおいた烏骨鶏」の能力を発揮するには、ケージ飼育、点灯、飼料給与など飼育管理マニュアルに従った適正な管理を行うことが必要である。

- 【烏骨鶏十則】 1) 桑実冠 2) 毛冠 3) 緑耳 4) 髭 5) 糸毛 6) 五趾
7) 脚毛 8) 黒色皮膚 9) 黒色肉、内蔵膜 10) 黒色骨膜、骨質

【飼養管理等】

- ①飼料は市販の採卵鶏用配合飼料を用い、全期間自由摂取とします。
- ②飼養形態は単飼ケージに収容して、水が自由に飲めるようにしてください。
- ③点灯（明るい時間）は151日齢以降15時間一定とします。
- ④衛生上、鶏舎に野鳥や小動物が入らないようにしてください。また、関係者以外は立ち入らないようにしてください。

【性能】

「おおいた烏骨鶏」の基礎集団と改良度

項目	単位	基礎集団	第3世代	第4世代	備考
体重	g	904	964	929	150日齢
初産日齢	日	166.1	160.6	160.2	
初産卵重	g	29.3	28.5	28.3	
産卵率	%	40.4	48.2	51.5	
平均卵重	g	39.6	39.3	39	
日飼料量	g	61.6	62.4	67.5	1日当たり
飼料要求率		3.86	3.3	3.34	飼料/産卵



第4世代
烏骨鶏

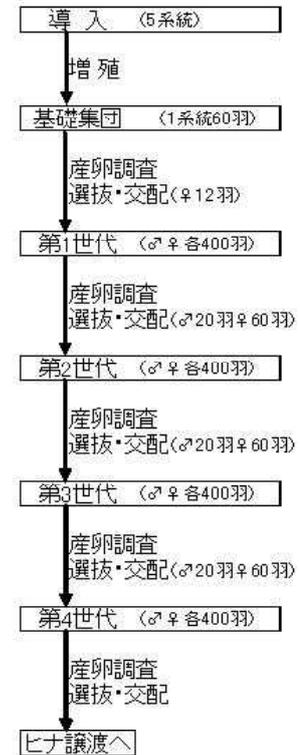
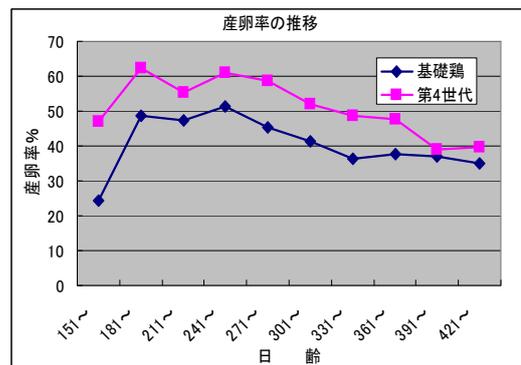


図 育成の概要



【成果の活用面と留意点】

- ①「おおいた烏骨鶏」の能力を発揮させるためには、管理マニュアルに従って適正管理する。
- ②自家育成では能力の低下や特徴に変異が生じる。
- ③ワクチン投与後、111～170日齢雌の譲渡になります。